



ふじ美が原

富士見中学校

平成23年10月3日

第2回 白鈴祭

「一喜一結」～深めよう絆 広めよう輪～” その3

「一歩深まった”絆”、一歩広がった”輪”」これは、準備から白鈴祭2日間を通して生徒達自身が感じたことでした。その一端を生活記録よりご紹介します。

【生活記録より】

準備が3、4、5、6時間目にありました。最初3、4時間目に委員会です仕事をしました。まず、ひな壇を出しました。次にBTのリハーサルをしました。しっかりできたのでよかったです。午後は教室の準備をしました。自分のやることを探してできたのでよかったです。(1年生)

いよいよ明日は白鈴祭です。明日は委員会と、BT、そして体育祭です。とても楽しみです。特に体育祭は気合いを入れて、総合優勝をねらいたいと思います。30回を越えた大縄新記録更新をねらいたいと思います。明日は、発表する以外にも「聴くこと」もあるので、しっかり先輩方、友達の発表を聴きたいです。(1年生)

今日は白鈴祭でした!!! やっほー!! 人生初の文化祭。開祭式からテンションMAXでした。特に一日目で印象に残ったのは体育祭です。縄跳びが一番とっていいほど印象深いです。最初はなかなかうまく跳べず十数回ほどでとまり...。でもあと三分! というところで31回という新記録! クラスのまとまりを感じました。(1年生)

今日は白鈴祭2日目です。1日目はあっという間に終わってしまいました。学習発表では、体育のバク転、前宙がすごかったです。自分の仕事もミスなくできました。展示見学では友達と色々なクラス展示を見ました。部活の発表もすごかったです。楽しかった2日間もあっという間に過ぎ、閉祭式となりました。全校合唱もうまくいき、閉祭となりました。すごく大変な準備だったけど、当日、すごく楽しかったし、このクラスで文化祭をやってすごく良かったです。(1年生)



今日は白鈴祭2日目でした。白鈴祭2日目では、BTの発表や選択(3年)の発表がありました。何か、最後の感想の時、3年生が特に泣いている人が多くて、やっぱ、こういう楽しいことの後ろには苦労があったんだなあと思いました。(1年生)

2日目、教科発表がありました。国語の作文や短歌、詩はすごく面白くて、特に3年生の短歌がすごく好きになりました。私が今日すごく関心を持ったのが、NZ発表でした。海外ってすごく楽しいし、交流&体験もおもしろそうでした。しかも、英語が話せるって、異常にカッコイイと思います。絶対に行きたいです!!! 栄光の架橋を歌いました。本番になると何か感情的になってしまいます。哀しみや苦しみの先にそれぞれの光がある～ がヤバイです。最後に、楽しく企画してくれた先輩、先生を、スゴク尊敬しています!!! (1年生)

ついに白鈴祭、とっても楽しみにしていました。1日目で一番思い出に残ったのは体育祭でした。3部はテンションマックスで、特に騎馬戦は、3部は応援までしてとっても面白かったです。2日目は創作ダンスと器械体操がとってもすごくて迫力がありました。2日間短かったけど、楽しかったので良かったです。(2年生)

この文化祭で特に印象に残ったのは体育祭。まず、大縄跳びでは20越え! 153回まではいかなかったのは残念だけど...。この大縄跳びでは最後の方でさんは泣きながら跳んでいた。きっと疲れていて、ずっと跳び続けるのがとてもキツかったのだらう。でも泣きながらでも跳び続けてくれた



さんを私は尊敬します。大縄の後の騎馬戦で　さんはこう言ってくれた。「騎馬がくずれそうになったら私がおんぶしてあげるからがんばって最後まで残ろう。」と。大縄でできなかった分を騎馬戦で絶対負けねえと思った。そんな出来事があった。私の個人的な体育祭 MVP はそんなすばらしいさんだ！と思う。(2年生)

私たちの白鈴祭が終わりました。今回はいつもの文化祭への参加とは違いました。この2日間、私は最高に楽しかったです。私は全校ダンスの振り付けをしたのですが、こんなにも盛り上がってくれるなんて思わなかったのです。すごくうれしかったです。この全校ダンスは私が作ったものではなく全校が創ったダンスです。本当に楽しかったです。

体育祭では、1年生、2年生、3年生が協力して円陣を組んだり、応援したりしてすごく楽しかったです。私は、これが『一喜一結　～深めよう絆　広げよう輪～』だと思いました。私は、今すごく青春してるなって思いました。2年生の時は、クラスみんなが一つになるのは難しいなと思っていました。でも、今の3部は何でもできるクラスです。みんなで叫んでみんなで笑って、みんなで汗をかいてみんなで考えられる。そんな最高のクラスです。大好きなクラスです。

このクラスでいられる時間はあと半年です。素敵な半年がいいです！！(3年生)



平成 23 年度白鈴祭 閉祭式

学校長の話

『「一喜一結」～深めよう絆　広げよう輪～』、このテ - マを追究した、白鈴祭が今、終わろうとしています。今、この白鈴祭を創り上げてくるまでの思い出の糸をたぐってみてください。何が覚えてくるのでしょうか。きっと、よきり - ダ - となって苦労した友達がいるはずです。きっとクラスを束ねてくれた友達がいるはずです。きっと、活動の質を高めるために、そっと力を添えてくれた友達がいるはずです。そして、きっと、自分自身の頑張った姿が見えているはずです。全校の皆さん一人一人、じっくりと、それらの思い出の糸をたぐってみてください。そして、そこに見えてきた、そのことを大切にしたいと思っています。

生徒会長の近藤洋平君は、全校の皆さんに、「白鈴祭の成功は全校で協力し、一つのことを創り上げ、全員が自分たちの手で創り上げたという喜びを分かち合ってこそ成功となる。」と呼びかけてくれました。どうでしたでしょうか。私は、皆さんの一人一人の活動の姿の中に、近藤会長の願った姿が、随所に見られ、頼もしく、またうれしく思いました。

皆さんのそれぞれ工夫された、教科、学年・学級、部活動等の発表は、毎日の学校での学習に裏付けられたものでした。その裏付けされた力で、堂々と自信に満ちた発表の姿やまとめには、皆さん一人一人の表現する力が一段と伸びていることをひしひしと感ずることが出来たと共に、皆さんのこれからの可能性を更に感ずることができた二日間でもありました。

皆さんはどうでしたでしょうか。自分のこれまでの学習の成果や活動の様子を振り返ることで、自分のよさを発見すると共に、友達や先輩、後輩のよさもたくさん発見できたのではないのでしょうか。是非、互いに一人一人のよさを伝え合うことも大切にして欲しいと思います。

体育祭では、一人一人が、クラスが、縦割り学級が、「心を合わせる　難しさ、厳しさ　心を合わせる　楽しさ　うれしさ」を実感できたのではないのでしょうか。頑張りました。

3年生の皆さん。素晴らしいり - ダ - シップで、全校を引っ張ってくれました。昨年度の白鈴祭を生かしながら2年目の富士見中の白鈴祭をどう創り上げていくのか、悩みも持ちながらの歩みであったかと思えます。しかし、限られた時間の中で、皆さんらしい工夫が随所に現れていた白鈴祭でもありました。本当に、テ - マ「一喜一結」の答えを、具体的な活動の姿で私たちに示してくれました。

最後になりましたが、終始生徒の活動を温かく見守り、時にはご支援をいただきました、地域の皆様、保護者の皆様にも心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

生徒会役員の皆さん、各役割を担ったそれぞれの委員会の委員の皆さん、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。



富士見町立富士見中学校

諏訪郡富士見町富士見4654番地

TEL 0266-62-2009

FAX 0266-62-7409

伊藤十三雄